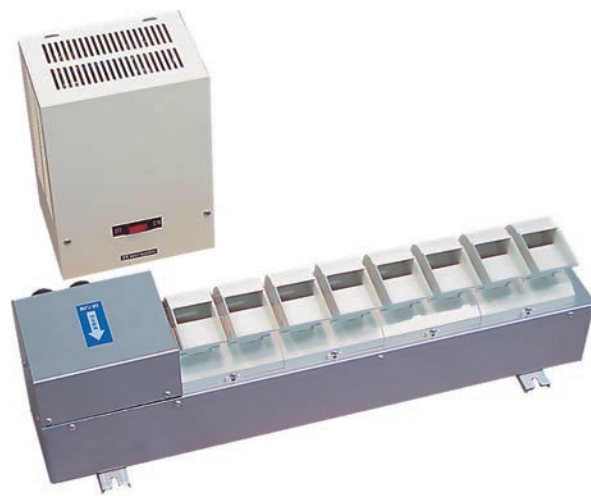


超音波式加湿器

空調機・パッケージエアコン・チャンバ組込用

WM-ENAタイプ



ENAタイプに型式統合

空調機・パッケージエアコン組込用の超音波式加湿器は、これまで汎用型のENSタイプ、多機能型のDNP・DNEタイプの3型式を標準品としておりましたが、このほどモデルチェンジのうえ型式を統合、新たにENAタイプとして生まれ変わりました。

ステンレス製水槽に仕様を統一、比例制御にも対応

ENAタイプは、旧DNP・DNEタイプと同じくステンレス製水槽を使用して品質の向上を図り、さらに比例制御への特注対応など従来品に変わらぬ利便性をご提供します。

空調機・パッケージエアコン組込用の超音波式加湿器

低消費電力・高加湿効率のロングセラー

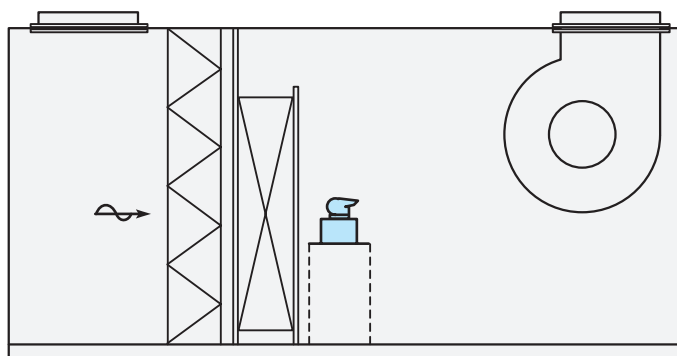
業務用超音波式加湿器は、当社が開発・商品化して以来、約40年を経過しました。

噴霧される水の粒子は常温のスチームと言うにふさわしく、空气中で速やかに蒸発吸収され、しかも低消費電力であることから、空調機器組込用・室内直接噴霧用の加湿器として広く普及しています。

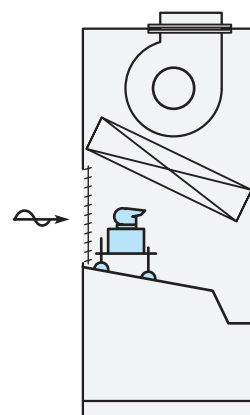
水噴霧式の加湿器は、他の加湿方式に比べて長い蒸発吸収距離（霧が蒸発し空気に吸収される距離）を必要としますが、超音波式は水噴霧式の中でこの距離が最も短く、空調機の大さに余裕があれば低消費電力で高い加湿効率が得られます。また、加湿効率が高いために要求湿度に対する応答性にも優れています。ENAタイプは、これまでの豊富な実績をベースにモデルチェンジを重ねたもので、従来品の3タイプを統合、水槽をステンレス製として品質の向上を図りました。

ステンレス製水槽として型式を統合

- ◆空調機・パッケージエアコン組込用の超音波式加湿器は ENAタイプに統合しました。
- ◆ステンレス製水槽の採用により耐久性に優れています。
- ◆超音波霧化により得られる霧は常温のスチームともいえる微粒子です。
- ◆電源が入ると同時にフル運転を行うので立ち上がり特性に優れています。
- ◆霧化量 1kg/hあたりの消費電力は約65Wと低消費電力です。
- ◆霧化量 1.2kg/h～9.6kg/hまで豊富な8型番を用意しております。



エアハンドリングユニットへの組込例

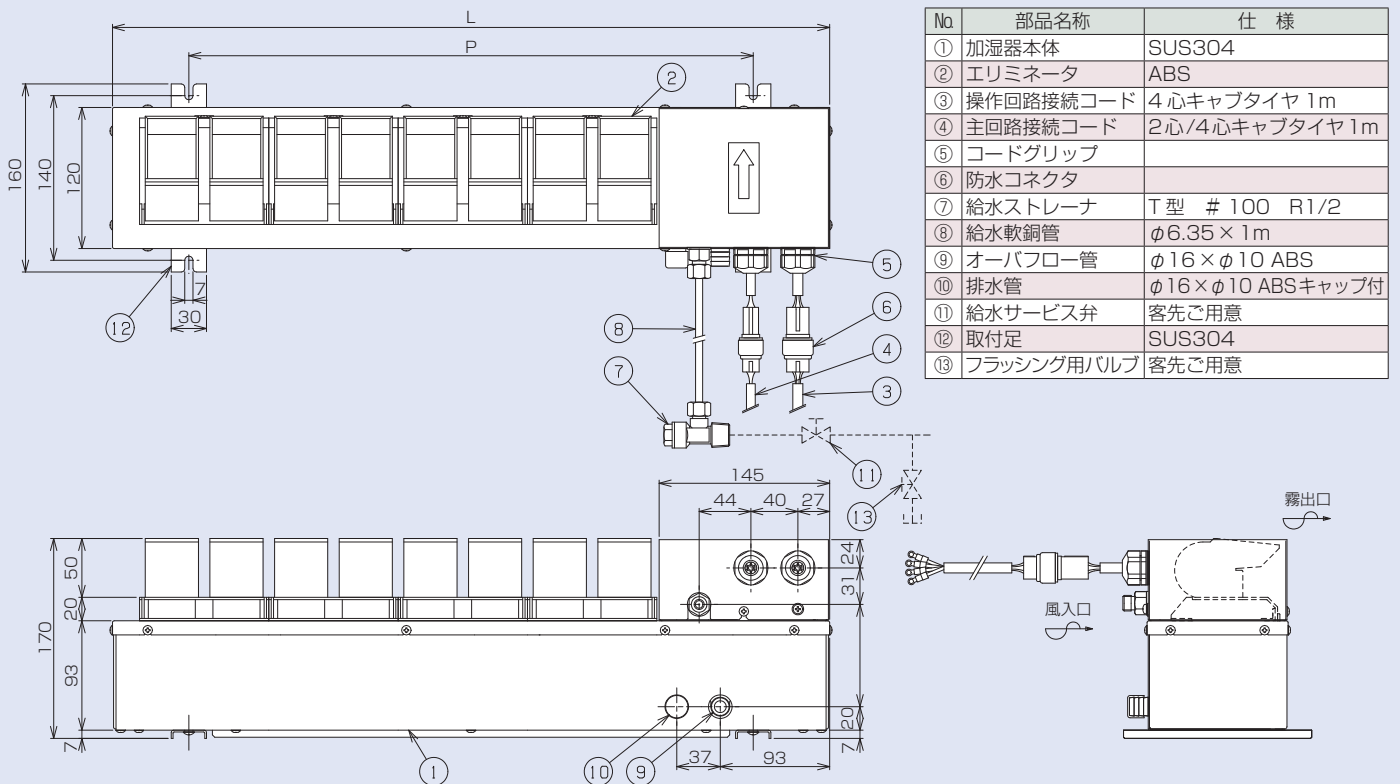


パッケージエアコンへの組込例

仕様

機種・型式	超音波式加湿器 ENA								
型番 (WM-)	ENA1200	ENA2400	ENA3600	ENA4800	ENA6000	ENA7200	ENA8400	ENA9600	
霧化量 (kg/h)	1.2	2.4	3.6	4.8	6.0	7.2	8.4	9.6	
有効加湿量 (kg/h)	1.0～1.2	2.0～2.4	3.0～3.6	4.0～4.8	5.0～6.0	6.0～7.2	7.0～8.4	8.0～9.6	
超音波加湿ユニット数	2	4	6	8	10	12	14	16	
トランス箱への電源	単相 AC100/200V 50/60Hz								
定格消費電力 (W)	80	155	230	305	380	455	530	605	
運転時質量 (kg)	加湿器本体	4	5	6	7	8	9	10	11
	トランス箱	8	8	9	9	9	11	11	17
使用条件	周囲温湿度	加湿器本体：1～50℃（凍結なきこと）90% RH 以下 トランス箱：40℃以下 90% RH 以下							
	本体周囲風速	1.5～3.0m/s（最適風速 2.5m/s）							
	給水水質	水道法水質基準に準ずる飲料水							
	給水圧力、温度	0.02～0.5MPa、5～40℃							
構成	加湿器本体（キャブタイヤコード 1m×2本）、トランス箱、給水軟銅管（1m、リングジョイント式）、給水ストレーナ（T型、#100、R1/2）、ゴム吸盤足、取付ビス、予備ヒューズ（トランス箱内）、施工要領書 / 取扱説明書 *加湿器本体とトランス箱は別梱包								
お客様ご留意	本体等取付工事、給水配管（給水サービス弁、フラッシング用バルブ、保温材） 電気配線、ヒューミディスタット								
オプション、その他	超音波式加湿器専用純水器 /WM-EXN3000（オプション） 比例制御仕様（特注仕様） 霧化量 13～18kg/h の大容量型は従来どおり ENS、DNP・DNE タイプを用意しております。								

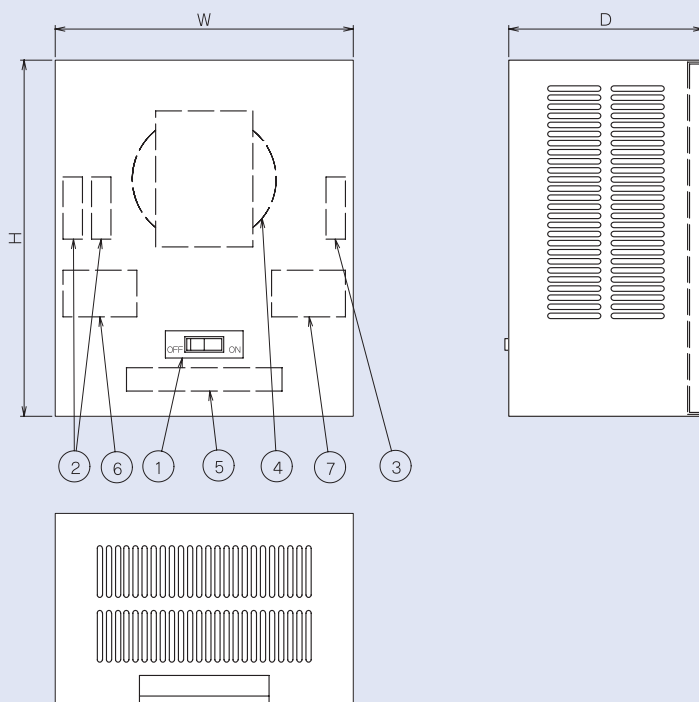
加湿器本体外形図



No.	部品名称	仕様
①	加湿器本体	SUS304
②	エリミネータ	ABS
③	操作回路接続コード	4心キャブタイヤ 1m
④	主回路接続コード	2心/4心キャブタイヤ 1m
⑤	コードグリップ	
⑥	防水コネクタ	
⑦	給水ストレーナ	T型 #100 R1/2
⑧	給水軟銅管	φ6.35 × 1m
⑨	オーバーフロー管	φ16 × φ10 ABS
⑩	排水管	φ16 × φ10 ABSキャップ付
⑪	給水サービス弁	客先ご用意
⑫	取付足	SUS304
⑬	フラッシング用バルブ	客先ご用意

型番 (WM-)	ENA1200	ENA2400	ENA3600	ENA4800	ENA6000	ENA7200	ENA8400	ENA9600	
外形寸法	L	280	390	500	610	720	830	940	1050
	P	120	240	360	480	600	720	840	960

トランス箱外形図

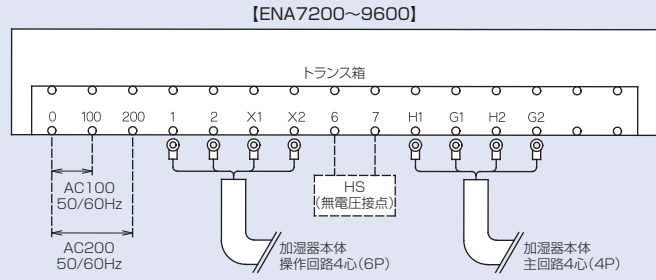
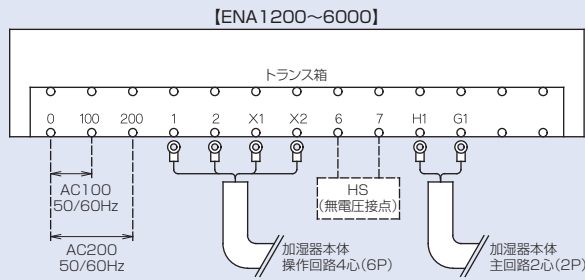


No.	部品名称	仕様
①	電源スイッチ	波型
②	ヒューズ (1次側)	
③	ヒューズ (2次側)	
④	トランス	100・200V / 48V
⑤	端子台	13P(TRD200/300) 15P(TRD500/760)
⑥	電源リレー	AC48V 2a
⑦	加湿リレー	AC48V 2a

型番 (WM-)	TRD200	TRD380	TRD500	TRD760
外形寸法 (mm)	W	190	230	
	H	260	275	
	D	135	150	
質量 (kg)	8	9	11	17
適合加湿器本体	ENA1200	ENA3600	ENA7200	ENA9600
	ENA2400	ENA4800	ENA8400	

加湿器本体外形図

※接地工事はD種接地工事にて接続してください。
※端子6、7に必ずヒューミディスタットを接続してください。



選定にあたって

- 加湿器本体の取付位置は発生した霧が気流によって効率よく送り出される位置とし、風速は1.5～3.0m/sが必要です。また、霧化量は加湿器外部に送り出される霧の量を表します。
- 有効加湿量は実際に流通空気に付加される加湿量を表し、加湿器入口空気の温湿度32.5℃・20%を基準にしています。
- 超音波式加湿器による加湿は、空気線図上は湿球温度一定の線を変化（等エンタルピー変化）します。
- 外気処理空調機での加湿や冷房加湿など流通空気の温度が低い場合は有効加湿量が得られないことがあります。

- 水を物理的な振動で霧化しますので、水の中に含まれる硬度成分（Ca・Mgなど）は霧と共に放出され空気中に浮遊します。これを防止するためには純水器（WM-EXN3000）をご使用ください。
- 病院空調など特に清浄度を必要とする空調設備には使用できないことがあります。このような場合は当社までご相談ください。
- 通気、設置場所に腐食性ガスが予想される場合、使用できないことがありますので事前にご相談ください。

ご使用にあたって

- 設置は必ずドレンパン上とし、エリミネータをご用意ください。
- 加湿器の取付位置には必ず点検口を設けてください。
- 加湿器への給水は公共の水道管から直接接続することはできません。このような場合はシスターン（型式認可品）をご使用ください。
- 各加湿器ごとに漏電ブレーカおよび給水サービス弁、フラッシング用バルブを設けてください。
- 加湿器水槽に取付の超音波加湿ユニットの振動子は交換部品です。運転時間5,000時間をめやすに交換が必要となります。
- 運転を1週間以上休止するときおよびシーズンオフには、水槽内の水を排出して水槽内の掃除を実施してください。
- 加湿用給水管はシーズンオフには通水がないため管内の腐食が発生しやすく、残留水は汚れます。配管残留水の加湿器への流入防止および衛生的にご使用いただくために、シーズンイン時には必ず配管のフラッシングを実施してください。
- 空気清浄度を管理されている室内、施設を対象に加湿器をご使用になる場合は、加湿器を組み込んだ空調システムの加湿器二次側に、要求清浄度を満足できる能力を有する最終フィルタを設置してください。室内直接加湿の場合は、当社宛お問い合わせください。

加湿器用イオン交換式純水器



- 加湿器用イオン交換式純水器 /WM-EXNタイプは、主に超音波式加湿器用として使用するカートリッジタイプの純水装置です。
- 加湿器への供給水に含まれているカルシウム、マグネシウムなどの溶存不純物を除去し、「白い粉」の発生を防止します。
- イオン交換樹脂を充填したポンペを給水配管に接続することにより、採取された純水を直接加湿器に供給します。



安全に関するご注意

- ご使用前に、「取扱説明書」など製品添付の説明書類をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 本製品は、専門業者の管理のもとにご使用ください。
- 取付工事、電気工事は専門業者に依頼してください。
- 本製品は、定期的な保守点検作業が必要です。保守点検作業は、当社または専門業者にご相談ください。



ウェットマスター株式会社

本社営業本部 〒161-8531 東京都新宿区中落合 3-15-15 WM本社ビル TEL.03-3954-1101
 大阪支店 〒540-0024 大阪市中央区南新町1-1-2 タイムスビル TEL.06-4790-6606
 名古屋支店 〒464-0858 名古屋千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル TEL.052-745-3277
 仙台営業所 〒981-3135 仙台市泉区八乙女中央 5-17-12 TEL.022-772-8121
 福岡営業所 〒812-0004 福岡市博多区榎田 2-1-10 TEL.092-471-0371

- 業務用・産業用各種加湿器
- 流量管理システム機器 / エアロQシステム・コラムアイ
- 製品の仕様は改良などのために予告なしに変更することがありますのでご了承願います。